



# BMA 360D/D-I マイク取付けキット 設置ガイド

## シーリングタイルマイク取付けキット

このマニュアルは、Biamp BMA360D（24 インチ）と BMA360D-I（600 mm）に対応する以下の取り付けキットについて説明しています。

### 表面取付けキット

Biamp BMA 360-SM  
Biamp BMA 360-SM-I

### 埋め込み取付けキット

Biamp BMA 360D-RM  
Biamp BMA 360D-RM-I

## お問い合わせ先

製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

音響特機 Biamp カスタマーサポート

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F

FAX: 03-3639-7801 Email: [biamp-support@otk.co.jp](mailto:biamp-support@otk.co.jp)

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせ

音響特機サービスセンター

〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟 株式会社日本システムサービス内

FAX: 03-5534-6783 Email: [repair@otk.co.jp](mailto:repair@otk.co.jp)

営業日：月曜日～金曜日 9：00～17：30 休業日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季
--

# 表面取付けキット

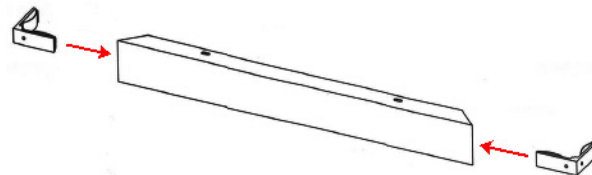
Biamp BMA 360-SM (BMA 360D 用)

Biamp BMA 360-SM-I (BMA 360D-I 用)

この取り付けキットは、Biamp BMA360D と BMA360D-I シーリングタイルマイクに互換性があります。このキットの設置は、まずフレームの組立を行い、その後フレームを天井に取付けます。

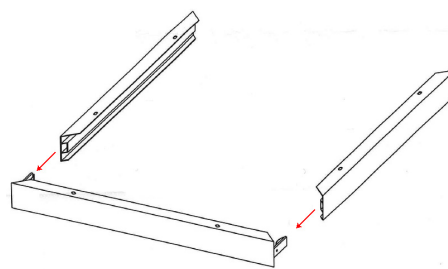
## 手順 1

フレームピースの両端に、スプリング付きのクリップを差し込みます。



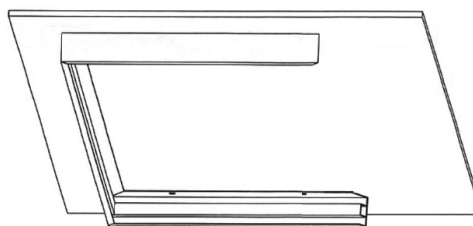
## 手順 2

手順 1 でスプリング付きクリップを差し込んだフレームピースの両端に、残りのフレームピースを U 字型になるように差し込みます。



## 手順 3

U 字型のフレームを持ち上げ、天井に押し当てます。フレームを天井に取付けます。



## 手順 4

BMA360D ユニットのバージョンを確認します。表面取付けキットを使用する前に、レトロフィットブラケットを使用する必要がある場合があります。

### 直線の場合 - ブラケット必須

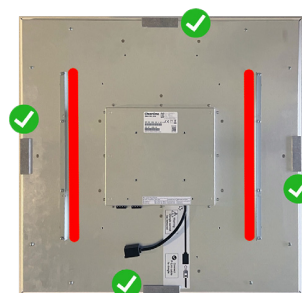
バックパネルに直線（右図の赤線部分）がある場合、表面取付けキットを使用する前に、レトロフィットブラケットを右図の緑のチェックマークで示した位置に取り付ける必要があります。

手順 5 に進む

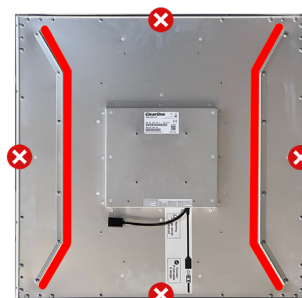
### 曲線の場合 - ブラケット不要

バックパネルに曲線（右図の赤線部分）がある場合、レトロフィットブラケットは不要です。

手順 6 に進む



赤線部分が直線の場合：  
緑のチェックマーク部分にレトロフィットブラケットを取付けます



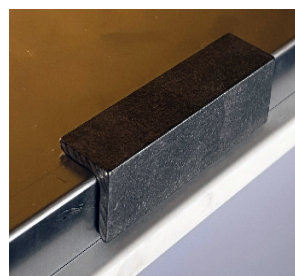
赤線部分が曲線の場合：  
レトロフィットブラケットは不要

## 手順 5

BMA ユニットのバックパネルに直線構造がある場合（手順 4 参照）にのみレトロフィットブラケットを取付けます。

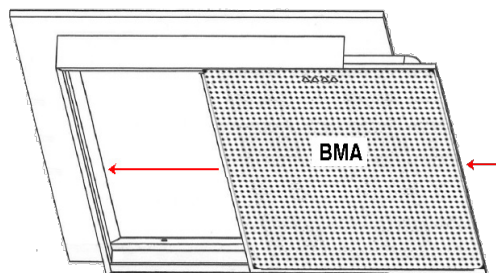
取付け手順：

1. BMA ユニットのバックパネルを上に向け、平らな面に配置します。
2. ブラケットに貼り付けられているテープの裏紙を剥がします。
3. テープ面が BMA ユニットの側面に張り付くようにブラケットを配置します。
4. ブラケットの位置は、手順 4 で示した緑のチェックマークのように、一辺の中央に配置してください。
5. ブラケットを BMA ユニットに押し当て固定します。
6. 四辺すべてに同じ手順を繰り返します。
7. これでレトロフィットブラケットの取付けが完了です。



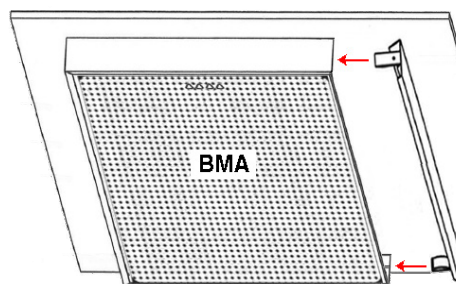
## 手順 6

シーリングタイルマイクの背面のポートにケーブルを取付けます。その後、マイクをフレームの溝にスライドさせて取付けます。



## 手順 7

手順 1 の残りのフレームピースを最後にスライドさせて取付けます。



**警告！** この取付ブラケットは、他の部材に頼らず、必ず建物の構造体（天井下地・梁など）に直接固定して支持してください。関連する建築基準・法規にも従ってください。

### 重要！

- 配送による損傷がある場合は配送会社に連絡してください。
- 地域の規定に則って設置を進めてください。
- 設置前に電源が OFF になっていることを確認してください。

パーツナンバー：BMA 360-SM  
または BMA 360-SM-I

同梱品一覧：

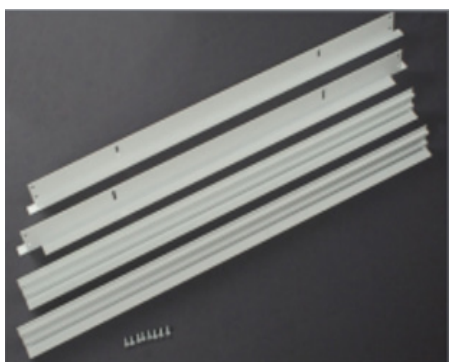
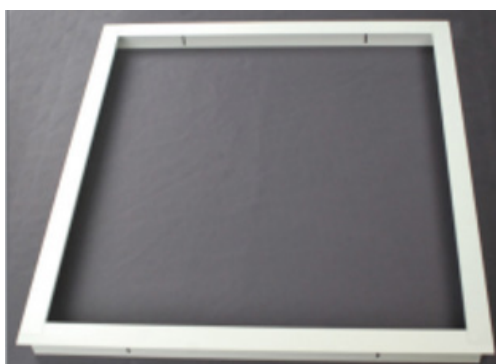
- フレームピース (×4)
- L型 スプリング付きクリップ (×4)
- レトロフィットブラケット (×4)

# 表面取付けキット

Biamp BMA 360-RM (BMA 360D 用)

Biamp BMA 360-RM-I (BMA 360D-I 用)

この取り付けキットは、Biamp BMA360D と BMA360D-I  
シーリングタイルマイクに互換性があります。



## 素材

- 6063-T5 アルミニウム合金

## 寸法

BMA-360-RM

- 24 in: 25.46 x 25.46 x 1.60 in

BMA-360-RM-I

- 600 mm: 639 x 639 x 41.0 mm

## カラー

- 白

## 同梱品

- アルミニウムフレーム (×4)
- ネジ (×8)

## パーツナンバー

- BMA 360-RM BMA 埋め込み取付けキット 24 in
- BMA 360-RM-I BMA 埋め込み取付けキット 600 mm

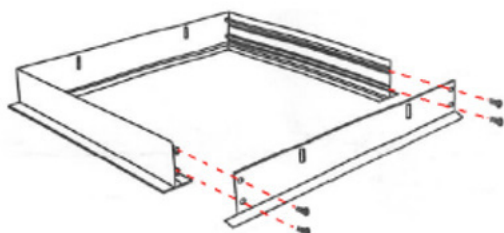
	パーツナンバー	L	W	埋め込み カットアウト	A
24 in	BMA 360-RM	25.46 in (646.8 mm)	25.46 in (646.8 mm)	24.88 × 24.88 in (632 × 632 mm)	1.61 in (41.0 mm)
600 mm	BMA 360-RM-I	639.0 mm (25.16 in)	639.0 mm (25.16 in)	625 × 625 mm (24.61 × 24.61 in)	41.0 mm (1.61 in)

## 設置

埋め込み取り付けキットの設置には、フレームを組み立て、フレームを建設構造に取付け、そしてマイクアレイをフレームに取付けます。以下に建築構造による2パターン（ケーブルまたはウッドブロッキングを使用）の取付けメソッドを説明しています。

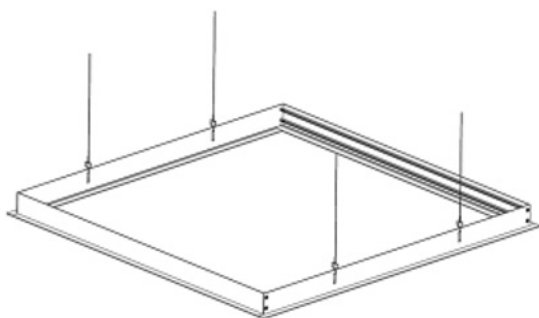
### フレームの組立

M3.5×12 ネジを使用し、4つのフレームピースを組み立てます。



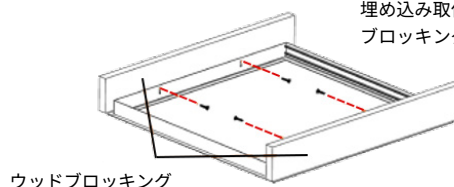
<p><b>重要！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 配送による損傷がある場合は配送会社に連絡してください。</li> <li>• 地域の規定に則って設置を進めてください。</li> <li>• 設置前に電源がOFFになっていることを確認してください。</li> </ul>	<p><b>同梱品：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• フレームピース、ネジ穴付き (×2)</li> <li>• フレームピース、ネジ穴なし (×2)</li> <li>• M3.5×12 セルフタッピングネジ (×8)</li> </ul>
---	--

### フレームをケーブルを使用した取付け



### ウッドブロッキングを使用した取付け

適切なネジ（別売）を使用し、埋め込み取付けキットをウッドブロッキングに取付けます。



**警告！** ウッドブロッキングは建物の構造体に直接固定する必要があります。

### マイクアレイをフレームに取り付ける方法

マイクアレイをフレーム内に持ち上げ、フレームの溝に引っかかるように入ります。

